

開館記念展

ことばの森の住人たち — 町田ゆかりの文学者

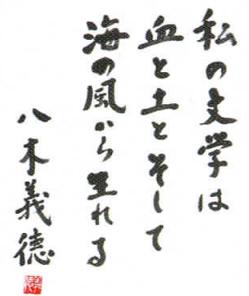
町田市域には過去から現在に至るまで、実に多彩な文学者の方々が来住され、活発な執筆活動を展開されています。それは、この地域の近代史と風土に深く関わる、町田の誇るべき文化的特徴といえるでしょう。文学館の開館を記念する「ことばの森の住人たち—町田ゆかりの文学者」展は、そうした“町田の文学”の多様さ、奥深さを、まず多くの市民の皆様にご覧いただきたい、と考えて企画したものです。

展示内容

- ◇江戸時代の文人たち—
五十嵐浜藻・小山田与清
- ◇^{うたびと}ゆかりの詩人たち—
北村透谷・八木重吉・乾直恵・川田縉七
石川桂郎・野田宇太郎・宮川哲夫
- ◇北原白秋の門人たち—
藪田義雄・若林牧春・下村照路
- ◇多摩丘陵の自然に惹かれて—
和田傳・榎田常久・白洲正子・遠藤周作
- ◇住宅都市への変貌と作家たち—
半田義之・八木義徳・峰隆一郎
木本正次・福本和也・日影丈吉
- ◇青柳寺に集う—
八幡城太郎と「青芝友の会」の人びと



白洲正子『鶴川日記』(特装本)



八木義徳 色紙
「私の文学は血と土とそして海風から生れる」



遠藤周作 色紙「狐狸庵閑居図」

EVENTS.....

開館記念講演会

- ▶ 森村誠一氏「作家の条件—作家がことばを生かすとき—」
2006年10月28日(土) 午後2時～4時
- ▶ 荒川洋治氏「実学としての文学—読書からみえてくるもの—」
2006年11月12日(日) 午後2時～4時
- ▶ 森まゆみ氏「文学館のある町で 文学の楽しみ わたし流」
2006年11月17日(金) 午前10時～12時

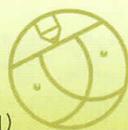
開館記念イベント

- ▶ 連句入門シンポジウム
「付かず・離れず・つながって—連句を遊びませんか!」
2006年11月3日(金) 午前10時～午後4時30分
- ▶ 子どもたち あつまれ—! 「子ども寄席」
2006年11月4日(土) 午前10時～11時30分
- ▶ Poetry Reading at Jazz (詩の朗読とジャズ演奏)
2006年11月5日(日) 午後2時～3時30分

※申込み方法等は直接お問い合わせください。

■併設

「詩人・彫刻家 飯田善國」
2F・スペースふみくらにて
※企画協力：国際版画美術館 Tel. 042(726)2771
「飯田善國—版画と彫刻—」～2006年11月26日(日)



◎JR横浜線「町田駅」町田ターミナル口より徒歩8分
◎小田急線「町田駅」東口より徒歩12分

ことばらんど 町田市民文学館

〒194-0013 東京都町田市原町田4-16-17
Tel.042(739)3420 Fax.042(739)3421